

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

5 年 4月 26日

堺市長 殿



提出者 大阪府堺市北区長曾根町2213番地1
 住所 正基建設株式会社
 氏名 代表取締役 木村 征次
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 072-246-1234

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 3年度の産業廃棄物
 処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	正基建設株式会社
事業場の所在地	大阪府堺市北区長曾根町2213番地1
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和 4年4月1日 ~ 令和 5年3月31日

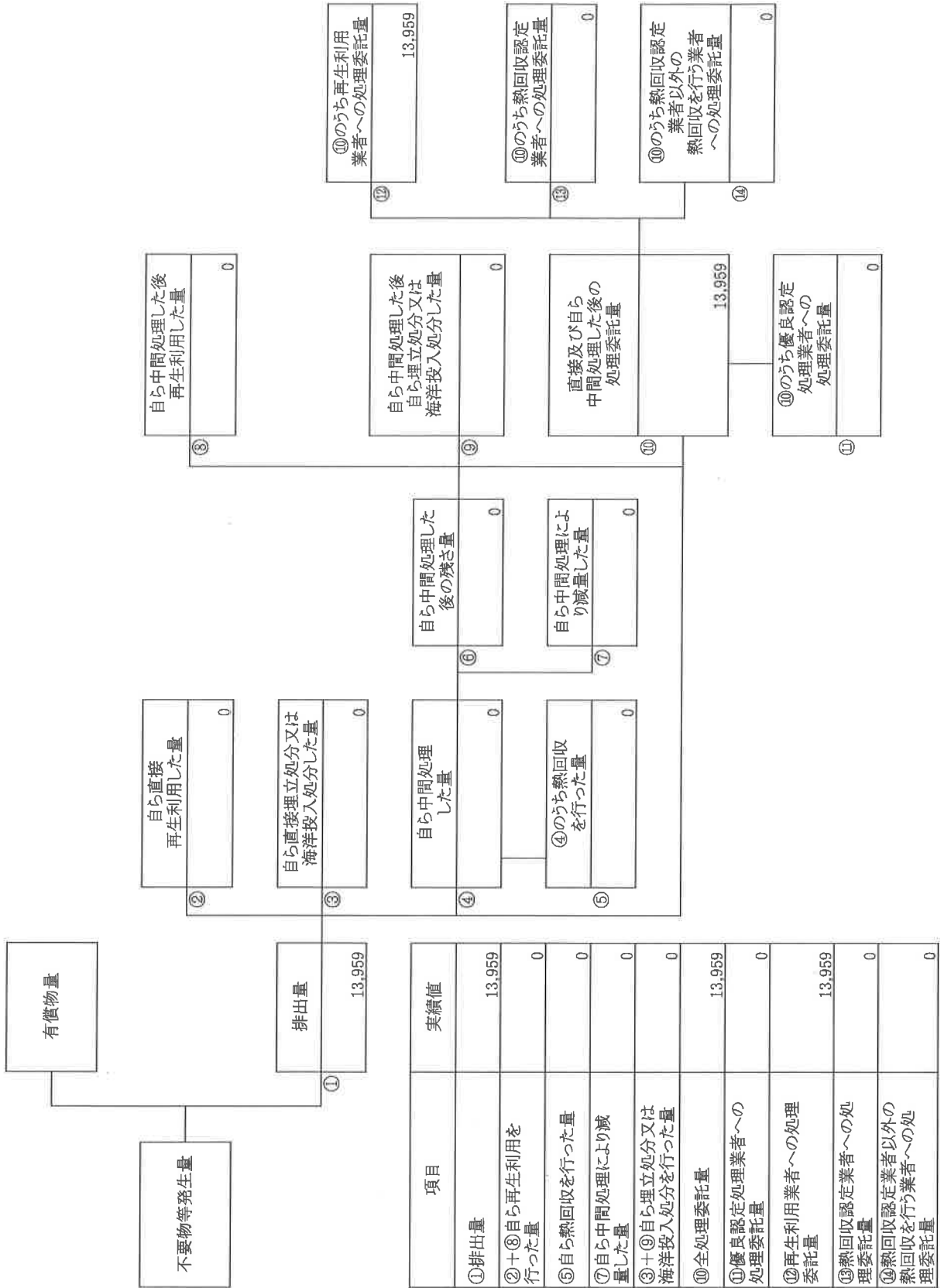
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	8555t	全処理委託量	8555t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への 処理委託量	0t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への 処理委託量	8555t
自ら中間処理により減量す る 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への 処理委託量	0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t

※事務処理欄

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①アスコン破片)



② 自ら直接再生利用した量 0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 0

④ 自ら中間処理した量 0

⑤ ④のうち熱回収を行った量 0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量 0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 0

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 13,959

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 0

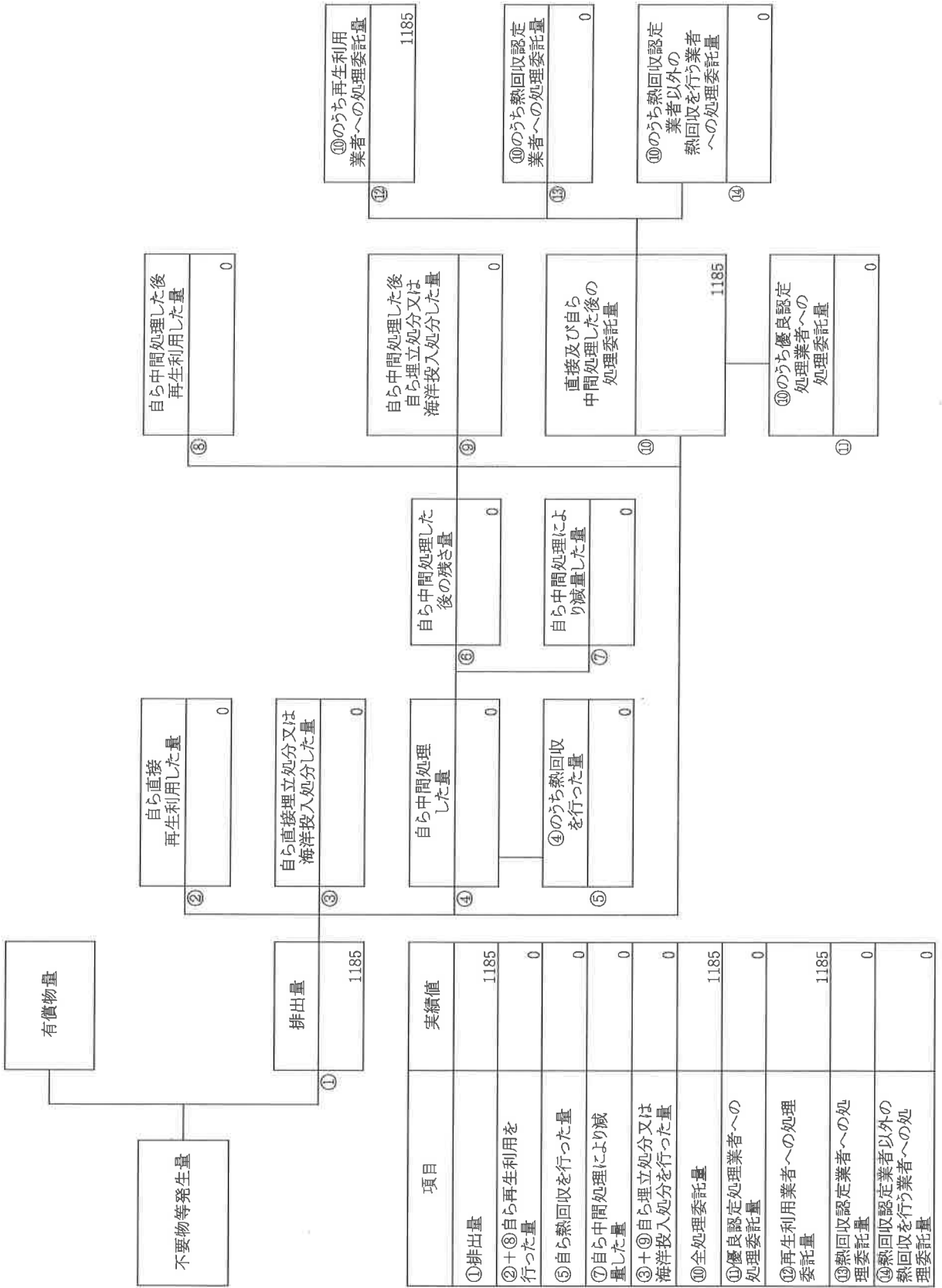
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量 13,959

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 0

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0

産業廃棄物の種類: ②スラグ

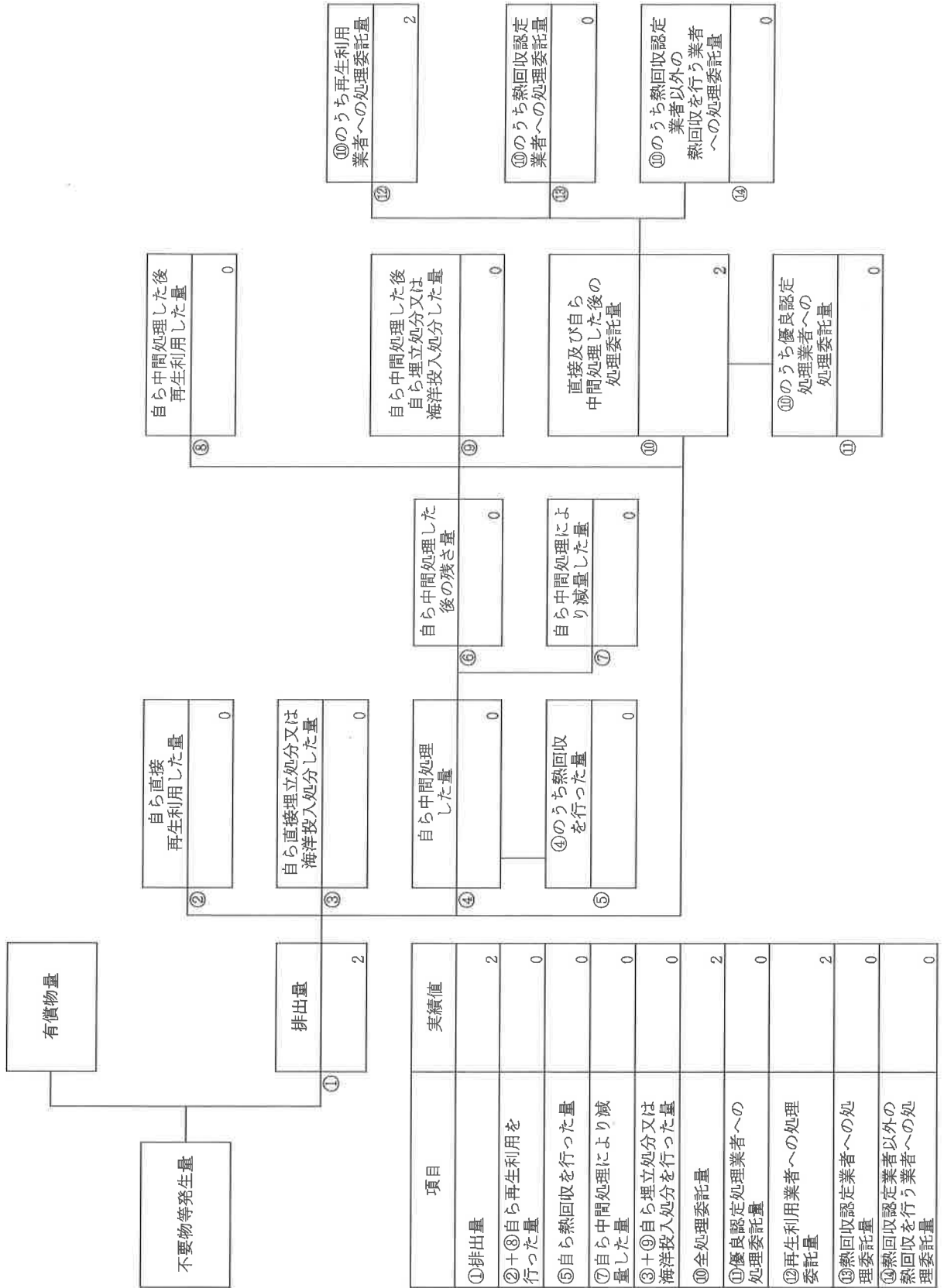
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	1185
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1185
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0
⑩再生利用業者への処理委託量	1185
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

産業廃棄物の種類: ③建設汚泥

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	2
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔別紙〕

提出者						
住所	名称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪府堺市北区長曾根町2213番地1	正基建設株式会社	工事部工事課		072-246-1234	072-246-5678	

産業廃棄物の種類		計画の実施状況																	
		①排出量	②自ら直接再生利用した量(t)	③自己直接埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	④自ら中間処理した量(t)	⑤④のうち熱回収を行った量(t)	⑥自ら中間処理した後の残さ量(t)	⑦自ら中間処理により減量した量(t)	⑧自ら中間処理した後再生利用した量(t)	⑨自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら自己処理した後の処理委託量(t)	委託先による区分					⑪優良認定処理業者への処理委託量(t)	⑫自ら再生利用を行った量(t)	⑬自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)
												⑭=①-②-③-④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩							
コード	名称	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理せず直接自ら再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の当該中間処理前の量	④の量のうち熱回収を行った量	⑥の量から⑦の量を差し引いた量	⑧の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑨の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	⑭の量のうち、処理業者への再生利用委託量(⑭、⑮を除く)	⑮の量のうち、認定熱回収施設設置者である処理業者への焼却処理委託量	⑯の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量	⑰の量のうち、委託して破砕等の中間処理した量(⑰～⑱を除く)	⑱の量のうち、直接委託して埋立て最終処分した量	⑱の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量	⑫の量と⑬の量を合計したもの(自動計算)	⑬の量と⑭の量を合計したもの(自動計算)	
1	1502 ①アスコン破片	13,959	0	0	0	0	0	0	0	13,959	13,959	0	0	0	0	0	0	0	
2	1401 ②スラグ	1,185	0	0	0	0	0	0	0	1,185	1,185	0	0	0	0	0	0	0	
3	0221 ③建設汚泥	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
合計		15,146.0	0	0	0	0	0	0	0	15,146.0	15,146.0	0	0	0	0	0	0	0	

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
 (注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。